

名古屋「秋田屋」にコーナー開設 飛驒12蔵の地酒を販売



飛驒の地酒コーナーに集まった蔵元の関係者
＝名古屋市中区、秋田屋ショールーム「The 蔵」

酒類食品卸の秋田屋（名古屋市中区）は18日、同市中区の同社ショールーム「The 蔵」に、飛驒酒造組合に加盟する12蔵の地酒展示販売コーナーを開設した。同社は名古屋地域での飛驒の地酒のPRに取り組む。

同社は3月、高山市の酒類卸会社を子会社化し、同組合との連携を深めている。

コーナーには12蔵の地酒が並べられ、集まった関係者が同組合の

日本酒を試飲した。同社の浅野純史社長は「名古屋地域で飛驒の地酒の浸透を図りたい」と話していた。